

平成 30 年度 神奈川県知的障害施設団体連合会 事業計画

神奈川県知的障害施設団体連合会は、日本知的障害者福祉協会の地区会としての事務や会員への連絡、情報提供を行います。また、県内関係団体との連携を図り、構成団体の活動が円滑に行われるよう連絡調整を行いつつ、必要に応じて合同で事業を実施します。

また、平成 28 年度に設けた「やまゆりの日特別委員会」は引き続き神奈川県における地域移行の促進と課題について調査・検討を行います。

更に神奈川県知的障害施設団体連合会組織のあり方については、昨年度に設けた「連合会組織あり方検討委員会」により法人化に向けて準備を行うことになりましたので、平成 30 年度から「連合会組織あり方検討委員会」を「連合会法人化準備委員会」に改めて具体的な準備を行います。

平成 30 年度は下記の事項について重点的に取り組みます。

1. 理事会、総務委員会の開催
2. 部会の実施
3. 四縣市合同事業の実施
 - ・ 合同施設長会の開催
 - ・ 新任職員人権研修の開催
 - ・ 職員実践報告会の実施
 - ・ 医療看護研修会の実施
 - ・ 支援スタッフ部会の実施
4. 人権擁護の取り組み
 - ・ 合同人権委員会の開催
 - ・ 研修会の実施
 - ・ あおぞらプランの見直し
5. 防災委員会の設置
 - ・ 広域災害への備え
6. 連合会法人化準備委員会
7. やまゆりの日特別委員会の開催
8. 他団体との連携

以上